



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

MANO a MANO

～「mano a mano」とはスペイン語で「手から手へ」という意味です～

会員数 588人
 コメディカル 446人
 医師 142人

《目次》

第6回西東京糖尿病療養指導士認定式を終えて 理事 井上 岳先生	Page1
研究会等の実施報告	Page2
研究会等の開催情報(西東京CDE研究会総会)	Page3
年間スケジュール	Page4

第6回西東京糖尿病療養指導士認定式を終えて

当研究会理事 東京医科大学八王子医療センター薬剤部主査 井上 岳
 (E-mail : inogaku@tokyo-med. ac. jp)

第6回認定式が4月13日(木)に立川市女性総合センターアイムにて開催されました。今回、新たに133名の認定者を迎えての認定式でした。毎年恒例の出席者全員への認定証授与もあり、認定証の重みを実感された方や、認定をどう生かしたらよいのかと考える方など、受け止め方は様々だったと思います。その後、特別講演第一部として「適正なインスリン自己注射指導へのアプローチ法～インスリン製剤とデバイスの特長から見た説明ポイント～」をテーマに新潟薬科大学薬学部助教授の朝倉俊成先生にご講演戴き、第二部は「私が患者さんから学んだこと」をテーマに三人の講師によるワークショップを開きました。ご講演の先生方から、熱いメッセージを戴くことができ、これから糖尿病療養指導士として活躍するために必要な「何をすべきか・何ができるか」を感じ取れたと思います。そして先生方のご講演を聞き、『次の世代の糖尿病療養指導士に向けて、何を伝えていくのか、ということ形として残さなければならない』ということも感じました。

西東京全体では、現在661名の西東京糖尿病療養指導士(LCDE)が認定を受け、様々な施設で活躍されていますが、日本糖尿病療養指導士(CDE-J)と比べ、各職種別の割合を比較すると、栄養士・薬剤師・臨床検査技師の割合が大きく異なっています。その背景は断定できませんが、西東京地域の特色ともいえます。そして、特色を生かしながら地域に、西東京糖尿病療養指導士がしっかりと根付くためには、活動の場も含めた検討をもっと行う必要があると考えております。そのため

には、糖尿病療養指導士のみならず、糖尿病に携わる全ての方々の地道な活動やご協力が必要です。

これまで述べましたことを実現させるために、誠心誠意努めたいと存じます。今後とも皆様のご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

	CDE-J 【1～5回】(%)	西東京LCDE 【第1～6回】(%)
看護師・准看護師	48.8	43.6
管理栄養士・栄養士	25.8	18.5
薬剤師	13.1	29.8
臨床検査技師	10.2	3.6
理学療法士	2.1	
その他		4.5
合計人数	11,778	661

研究会等の実施報告

第5回 糖尿病食を作って食べて学ぶ会

当研究会管理栄養士紹介事業 登録管理栄養士 布川 かおる

2006年3月28日立川女性総合センターアームにて開催された、第5回「糖尿病食を作って食べて学ぶ会」についてご報告します。

当日参加者は会員施設の患者様14名、うち男性は1名で、今回のテーマは、「電子レンジで簡単クッキング」。〈ブイヤーベース〉と電子レンジで手軽にできるくえのきのポン酢あえ、〈ほうれん草の胡麻和え〉、合成甘味料を使用した低カロリーデザート〈杏仁豆腐〉に挑戦しました。

日頃、栄養指導で感じる事として、野菜不足の対処法をいかに伝えるかということがあります。実際野菜料理は面倒だという声も多いことから、野菜料理を簡単に、しかも多く食べる方法を体験して頂くことは大切です。その点、電子レンジで簡単、しかも今回は野菜が全部で200gと十分です。

まず管理栄養士より、レンジクッキングのコツの話のあと4班にわかれ、調理を開始。ベテランの主婦の方も多く予定より早くできあがり、全員で試食。続いているいろいろな野菜による電子レンジでのデモクッキングが行われ、班ごとに感想やご意見を交換。「家でも是非作ってみたい」「自分の味付けが濃いことがわかった」という声も聞かれました。家での食事で気をつけていることや工夫等の話も出、繰り返し参加されている方から、「今までの実習をアレンジしている」「料理教室に来てから、HbA1cが5.5%まで下がった」といったお話も出て、この調理実習企画が活かされていると我々も実感することができました。

今回はリピーターさんが大半を占め、お知らせがでた日にすぐ申し込んだ方もいらっしゃいました。新規の参加者を増やすことが今後の課題です。

次回は7月末に予定しておりますので、開催のお知らせが届きましたら、是非患者様にお声をかけていただければ幸いです。



管理栄養士の指導の下、調理



おいしそうな出来上がり



全員で試食しました

◇ 第12回西糖連特別講演会および第13回東糖協多摩ブロック糖尿病教室

平成18年3月25日(土)にパレスホテル立川に於いて開催されました。

3月25日に立川市のパレスホテル立川「こぶしの間」において、第12回西東京糖尿病患者会連合特別講演会および第13回東糖協多摩ブロック糖尿病教室が開催されました。第1部は武蔵野赤十字病院 栄養課 佐久間ひろ子先生と、桜町高齢者在宅サービスセンター 石井晴美先生にそれぞれ食事、運動について御講義頂き、初の試みとして4名の患者さんの体験談を元に先生方と患者さんの座談会を実施しました。第2部は滋賀医科大学医学部附属病院 内科学講座 内分泌代謝内科 柏木厚典教授に「糖尿病合併症 診療の最前線」という演題で御講演頂きました。また講演開始前のロビーにて、管理栄養士の方々による糖尿病食の展示・レシピ紹介が行われ、多くの患者さんが積極的に活用され、好評でした。参加者は約130名で、今回も盛況のうちに終わる事ができました。

・ 第11回 薬診連携部門インスリン研究会

平成18年2月25日(土)に調布市文化会館たづくりに於いて開催されました。

低血糖をおこさないための「キメ」の細かいインスリン診療体制

当研究会 監事 伊藤内科小児科クリニック院長 伊藤 眞一先生

インスリン導入を躊躇する最大の理由の一つに低血糖がある。しかしインスリン治療での臨床側の対策は余り調べられていない。そこで今回は「インスリン療法と低血糖」という視点から本会を企画した。

(セクションⅠ) インスリン専門メーカーMRによるインスリンデバイスの使用方法と注意点の説明。災害時などを含む緊急時のリスクマネジメントとしてプレフィルドインスリン(使い捨て注入器)に利点があるとのことなどの説明が行われた。

(セクションⅡ) 糖尿病入院患者(インスリン使用者)の低血糖実態調査
今回は調布東山病院薬剤師伊藤美保子先生に平成17年11月1日～平成18年1月31日までの期間に当院に入院し、かつインスリン皮下注射を受けていた全患者632人・日を対象として調査を行ない、低血糖の有無を検討した。結果は血糖値80mg/dL未満をあえて「低血糖」とすると全体で発生率は5.9%であった。

(セッションⅢ) 特別講演 インスリン療法の実際(導入後の投与量調節)
当院院長の戸塚康男先生の講演はすべて自験例で示されていたので、インスリン療法の実際が明確にされた。導入の基準化に関しては一定のコンセンサスがあるが、製剤選択や投与方法に関しては標準化は困難とされた。

研究会等の開催情報

・ 西東京CDE研究会 第5回総会

日時： 2006年7月1日(土) 15:30～19:00 (開場15:00)

場所： 府中グリーンプラザ けやきホール (東京都府中市府中町1-1-1)

参加費： 1,000円 (当日受付も可能ですが、往復はがきによる事前申込が必要です。)

プログラム：

1. 15:35～16:05 『視力低下した患者へのSMBG指導について』 猪 洋史様

2. 16:05～17:35 特別講演 『(仮)眼の話』

杏林大学医学部付属病院 眼科助教授 平形 明人先生

2. 17:45～18:15 講演 『(仮)内科医からみた眼の病気』

多摩みなみクリニック院長 宮川 高一先生

3. 18:25～19:00 総合討論 テーマ：『糖尿病と眼の病気』

座長：多摩丘陵病院栄養科長 原 純也・武蔵村山病院糖尿病外来 小柳 貴子

※西東京CDE 4単位予定、CDE J<2群>1単位申請中

【往復はがきによる申込方法】 **申込締切=平成18年6月14日(水)**

1) ①往信表=郵送先：〒185-0012 東京都国分寺市本町3-10-22 オリエントプラザ402

NPO法人西東京臨床糖尿病研究会事務局宛

往信裏=参加者の氏名(ふりがな)、職種、勤務先住所・電話番号、西東京糖尿病療養指導士認定者は認定番号を必ず記載して下さい。

②返信表=参加者の住所、氏名。(注：返信裏は受講票となるので何も書かないで下さい。)

2) 返信ハガキで受講票をお送りします。



年間スケジュール

・ **第70回 実践栄養指導勉強会**

事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。

開催日時 : 平成18年 4月28日(金) 18:45~20:15
 場 所 : 緑風荘病院併設グリーンボイス 1階デイルーム (東村山市萩山町3-31-2)
 参加費 : 実践栄養指導勉強会会員:無料、非会員:500円
 ※西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位 : 1単位

・ **第39回 西東京臨床糖尿病研究会 例会** [詳細は会報4月第34号参照]

事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。

開催日 : 平成18年 6月24日(土)
 場 所 : 東京都立多摩社会教育会館 (JR南武線西国立徒歩10分)
 参加費 : 会員:無料、非会員:1,000円
 ※西東京CDE 6単位予定、CDE J<2群>申請予定

・ **西東京CDE研究会 第5回総会** [詳細は3P参照] **事前申込が必要です!**

開催日 : 平成18年 7月1日(土)
 場 所 : 府中グリーンプラザ けやきホール

・ **第3回西東京糖尿病療養指導プログラム**

開催日 : 平成18年 7月23日(日) 9:30~17:05
 場 所 : 明治大学 和泉キャンパス 第二校舎
 杉並区永福1-9-1 (京王線・井の頭線/明大前駅下車徒歩5分)
 ※資料請求開始日につきましては、来月の会報及びHP上でお知らせいたします。

・ **第3回糖尿病スキルアップセミナー(医師向け) 2006 事前申込が必要です!**

開催日 : 平成18年 8月20日(日)
 場 所 : 武蔵野スイングホール11F レインボーサロン (JR武蔵境北口)
 定 員 : 30名 (※同伴スタッフは、除く)

『実地医家のための生活習慣指導のテクニック』

～明日から出来る!! 食事・運動指導のコツ

栄養・運動・肥満指導・・・実践で役立つ指導のコツ教えます!

参加費 : 会員5,000円・非会員8,000円(当日入会の場合5,000円)
 一スタッフとのペア参加も歓迎!! (※ペア参加スタッフは弁当代1000円のみ負担)
 事前申込 : 6/1より受け付け開始予定、詳細後日お知らせします。

<事務局よりお知らせ>

会費納入のお願い

本年度の会費(2006/4/1~2007/3/31分)を、同封のコンビニエンスストア払込票にて6月30日までに納入下さい。経理上コンビニエンスストア払込票によるお支払いが出来ない場合は、事務局まで御連絡下さい。その場合は、郵便局の払込取扱票をご送付いたします。

ゴールデンウィークのお知らせ

事務局は、4月29日(土)~5月7日(日)までお休みになります。休業中の事務局への連絡は出来ませんので、ご了承くださいませようようお願い申し上げます。

NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

〒185-0012 国分寺市本町3-10-22 オリエンツプラザ 402 TEL:042(322)7468 FAX:042(322)7478
<http://www.nishitokyo-dm.net> E-mail:w_tokyo_dm_net@ybb.ne.jp